

第152期 第2四半期

2022年4月1日～2022年9月30日

東邦ガスレポート

〈目次〉

社長メッセージ	01
業績の推移(連結)	02
トピックス	03
電子提供制度に関するご案内	05
株式の状況、株主還元、株主メモ	裏表紙

東邦瓦斯株式会社

証券コード 9533

社長メッセージ

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より当社グループの事業運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループの2023年3月期第2四半期の業績をご報告申し上げます。

2022年9月末の都市ガスのお客さま数は同年3月末と比べ減少しましたが、LPGと電気のお客さま数が増加したことにより、都市ガス・LPG・電気を合計したエネルギーお客さま数は289万6千件に増加しました。

当第2四半期のガス販売量は、家庭用における高気温の影響や工業用における部品供給不足による生産減等により前年同期と比べ1.4%減少しました。また、LPG販売量も横ばいとなりましたが、電気の販売量は17.7%増加しました。

こうした中、売上高は前年同期と比べ949億円増の3,028億円、売上原価は893億円増の2,328億円となりました。

これらの結果、当第2四半期の経常利益は56億円増の98億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は39億円増の68億円と、原材料費と売上高の期ずれ差損の影響を強く受けた前年同期に比べ増益となりました。



代表取締役社長

増田信之

中間配当金は、第151期期末配当金と同じく1株につき30円とさせていただきます。なお、当期の年間配当予想額は60円（前期は57円50銭）となります。

さて、当社は、株主の皆さまや地域の皆さまに支えられ、本年6月に創立100周年を迎えることができました。

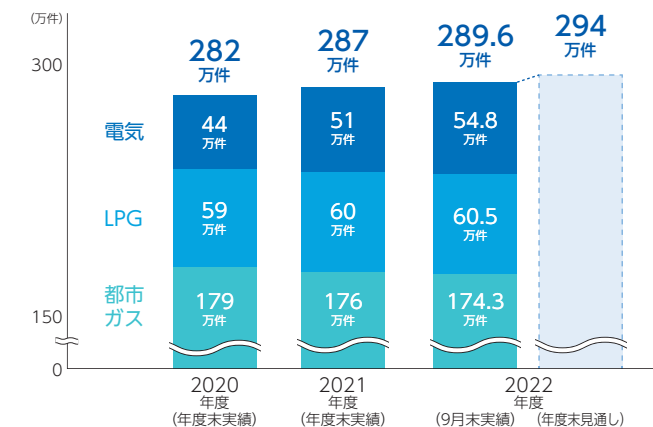
次の100年に向け、本年3月に公表した「東邦ガスグループビジョン」のもと、エネルギーの安定供給はもとより、カーボンニュートラルの推進、エネルギー関連ビジネスの拡大、暮らしを豊かにするサービスの拡充等の取り組みを進めてまいります。

株主の皆さまには、より一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移（連結）

1 エネルギーお客さま数・販売量

(1) エネルギーお客さま数



※1 「エネルギーお客さま数」は、都市ガス・LPG・電気のお客さま数の合計（延べ契約件数）

※2 「都市ガス」「電気」のお客さま数は、小売契約件数

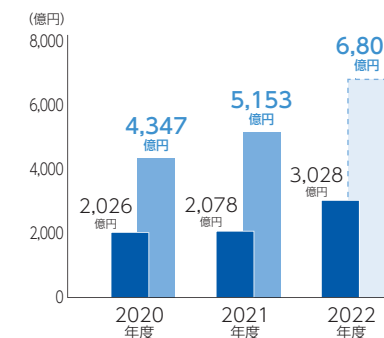
※3 「LPG」のお客さま数には、他LPG事業者からの配送受託分を含む

(2) 販売量

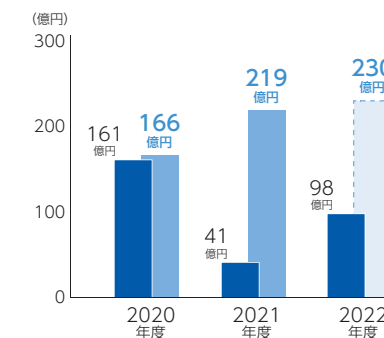
	2020年度 (年間実績)	2021年度 (年間実績)	2022年度 (4～9月実績) (年間見通し)	
都市ガス	36.1 億m ³	36.1 億m ³	16.6 億m ³	35.8 億m ³
LPG	46.2 万トン	48.6 万トン	21.4 万トン	48.1 万トン
電気	16.0 億kWh	21.3 億kWh	11.1 億kWh	23.6 億kWh

2 連結収支

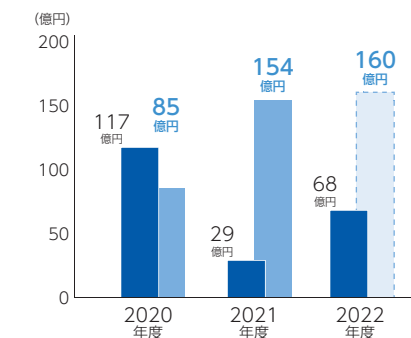
(1) 売上高



(2) 経常利益



(3) 親会社株主に帰属する純利益



より詳しい決算情報はここからご覧ください。

東邦ガス IR情報

検索



トピックス

カーボンニュートラルの推進

当社グループは、中期経営計画（2022～2025年度）の4つのテーマの一つとして「カーボンニュートラルの推進」を掲げ、2050年カーボンニュートラル実現に向けた様々な取り組みを積み重ねています。

中計期間に
取り組む
具体的な
アクション



ガスのお客さま先の低・脱炭素化



ガス自体の脱炭素化等に向けた技術開発



水素の普及拡大に向けた基盤構築



電気の低・脱炭素化

2022年度上半期の主なプレスリリース

4月



家庭用燃料電池「エネファーム」累計販売台数3万台を達成(12日)



みなとアクルスが環境省の「脱炭素先行地域」に選定(26日)



▲みなとアクルス
(イメージ)

6月



国内最大級の木質バイオマス専焼発電所(田原市)の工事に着手(1日)



バイオガス由来のCO₂を活用したメタネーション実証試験で知多市と連携(6日)



豊田通商(株)、トタルエナジーズ社(仏)と、水素・合成メタンなどのバリューチェーン構築に関する事業可能性調査の開始に合意(13日)



▲田原バイオマス発電所
(イメージ)

2022年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

5月



LNG未利用冷熱を活用したCO₂分離回収技術開発・実証がNEDO事業に採択(13日)



工場排ガス等を対象としたCO₂分離回収技術の確立に向けた実証試験を開始(13日)



水素サプライチェーン構築に向け、知多緑浜工場で水素製造プラント建設に着手(20日)



▲知多緑浜工場

7月～9月



東海3県の自治体初となるカーボンニュートラルな都市ガスを桑名市向けに供給(7月4日)



業務用お客さまのカーボンニュートラル実現を支援するコンサルティングサービスを本格開始(7月25日)



再エネ普及促進に向けた系統用蓄電池を東海3県で初めて当社が導入(8月19日)



鈴鹿市ほか民間企業2社とともに「鈴鹿グリーンエナジー(株)」を設立(9月30日)



▲日本ガイシ(株)製
系統用蓄電池(イメージ)

エネルギー関連ビジネスの拡大

■タイにおける天然ガス販売事業への参画

当社は、静岡ガス(株)と特別目的会社を設立し、現地法人の「Scan Inter Public Company Limited」とともに、タイにおける産業用向け天然ガス販売事業に取り組みます。

タイでは今後も石油や石炭からの燃料転換などによる天然ガスの利用拡大が見込まれます。当社は、これまでの経験やノウハウを活用し、タイにおける天然ガス需要の開拓を進めていきます。



▲天然ガス圧縮・充填拠点

■未利用エネルギーの活用

当社は、LNGの未利用冷熱を活用して陸上養殖したトラウトサーモンを6月に初出荷し、試験販売を行いました。今回得られたデータは、トラウトサーモンの通年飼育および今後の事業化検討に活かしていきます。



▲水揚げされるトラウトサーモン

くらしを豊かにするサービスの拡充

■「わが家のマイスター」がリフォームコンテストで受賞

日本最大級のインテリア実例共有サイト「Room Clip」内で行われた「第3回 全国理想の住まいコンテスト」において、当社がフランチャイズ展開するリフォーム専門店「わが家のマイスター」の5事例が受賞しました。

東海3県で25店舗※を展開する「わが家のマイスター」が、お客さまに寄り添って快適な暮らしのご提案を進めていきます。

※2022年10月現在

わが家のマイスター
HOME REFORM by TOHO GAS



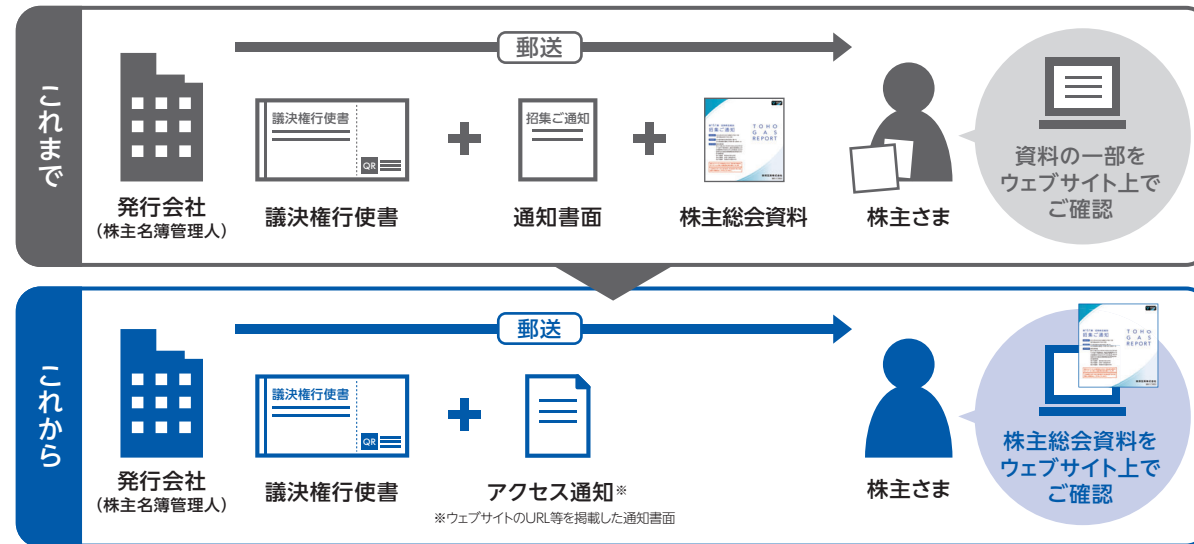
▲最優秀賞を受賞した施工事例

電子提供制度に関するご案内

1 株主総会資料の電子提供制度とは

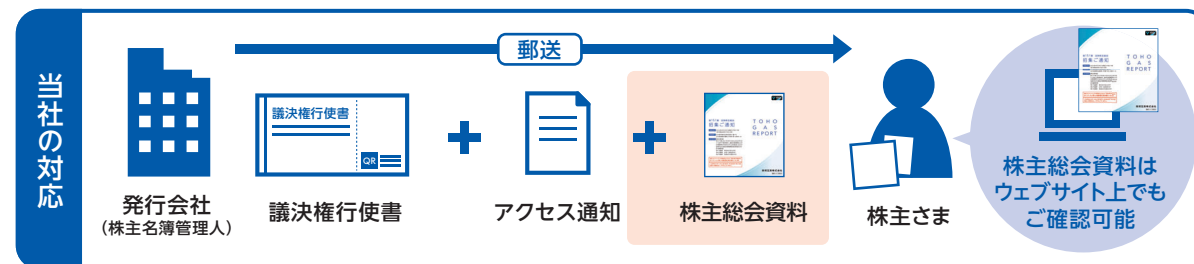
本年9月1日の改正会社法施行により、株主総会資料の電子提供制度が開始されました。

本制度の開始により、株主の皆さまは、会社がウェブサイト上で提供する株主総会資料をインターネットを通じてご確認くださいことが基本となります。



2 次回株主総会での当社の対応 (ご案内)

当社では、次回株主総会 (2023年6月予定) の資料については、ウェブサイト上での電子提供に加え、議決権を有する株主さまに「従前どおりの書面を一律に郵送」させていただきます。



※ 当社では、従前からウェブサイトのみでの開示としている、連結計算書類の連結株主資本等変動計算書および連結注記表、計算書類の株主資本等変動計算書および個別注記表について、次回株主総会以降も書面は郵送いたしません。

3 次々回株主総会以降の当社の対応について

次々回株主総会 (2024年6月予定) 以降、当社が電子提供に加えて書面で郵送する資料について、電子提供制度の浸透状況を踏まえて見直しを行う場合があります。

その際には、あらかじめ株主の皆さまに見直しの内容についてご案内いたします。

〈ご参考〉書面交付請求について

電子提供制度においては、インターネットの利用が困難な株主さまのために書面交付請求の手続きが設けられています。

当社では、定時株主総会の基準日である毎年3月31日までに所定の手続きを行っていただくことで、株主総会資料を書面でお受け取りいただくことができます。

■ 当社の次回株主総会 (2023年6月予定) では、書面交付請求の有無にかかわらず、議決権を有する株主さまに従前どおりの書面を一律に郵送いたします。

(注) 当社の次回株主総会では、従前どおりの書面を受け取っていただくための手続きは必要ございません。

■ なお、今後に備えて、書面交付請求を希望される場合は、株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) を通じて、所定の書面によりご請求ください。また、当社株式の保有口座を開設している証券会社を通じたお手続きも可能です。

電子提供制度に関する
お問い合わせ先
(書面交付請求のお申し出先)

[株主名簿管理人]
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電子提供制度専用ダイヤル **0120-696-505**
(受付時間 土・日・祝日を除く平日9:00～17:00)
<https://www.tr.mufig.jp/daikou/denshi.html>



(注) 証券会社を通じてお手続きいただく場合は、証券会社に直接お問い合わせください。

株式の状況 (2022年9月30日現在)

■発行済株式数および株主数

発行可能株式総数…………… 160,000,000株
発行済株式の総数…………… 105,256,285株
株主数…………… 24,039名
(2022年3月期末比456名増加)

■大株主(上位10名)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	13,235	12.59
日本生命保険相互会社	5,506	5.23
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,756	3.57
株式会社三井住友銀行	3,304	3.14
株式会社三菱UFJ銀行	2,872	2.73
第一生命保険株式会社	2,143	2.03
桜和投資会	2,123	2.01
明治安田生命保険相互会社	1,841	1.75
東邦ガス共栄持株会	1,510	1.43
株式会社クボタ	1,439	1.36

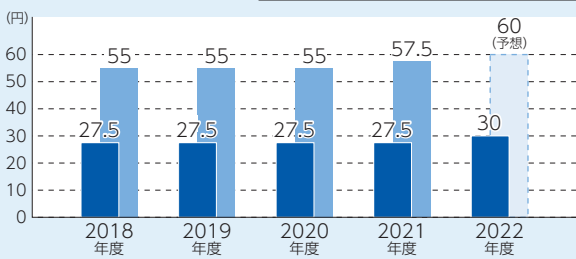
(注) 持株比率は、自己株式(134,377株)を控除して計算しております。

株主還元

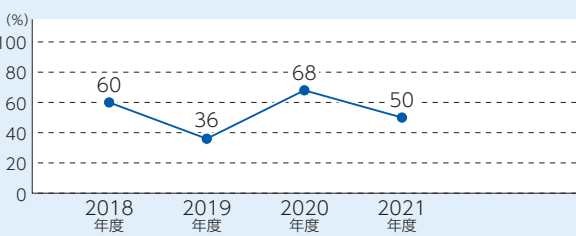
■基本方針

株主還元については、安定配当をベースに、機動的な自己株取得・消却と合わせ、中長期的に連結当期純利益の4～5割を目安として実施することを基本方針としています。

■1株当たり配当金



■総還元性向



株主メモ

事業年度: 4月1日～翌年3月31日
定時株主総会: 毎年6月
配当金受領株主確定日: 期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
上場金融商品取引所: 東京証券取引所 プライム市場
名古屋証券取引所 プレミア市場
公告方法: 電子公告
公告掲載アドレス
https://www.tohogas.co.jp/ir_index/k/
※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、中日新聞に掲載します。

株主名簿管理人および特別口座管理機関:
三菱UFJ信託銀行株式会社
[同連絡先]
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
☎ **0120-232-711 (通話料無料)**
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
[同郵送先]
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部